

2020年7月10日

派遣組織代表者 殿
受 講 生 各位

U A ゼ ン セ ン
教 育 ・ 社 会 運 動 局
中央教育センター「友愛の丘」

新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた 中央教育センター「友愛の丘」における本部教育研修会について

連日の諸活動に敬意を表します。

さて、新型コロナウイルス感染症は、感染拡大に伴う緊急事態宣言の発令などもあり、社会・経済活動が停滞し、私たちの生活や労働環境にも大きな影響を及ぼし、また、さまざまな自粛要請もあって、現在に至っても過去にない課題への対応が迫られています。

この間、国民一人ひとりの意識・行動変革や、新しい生活様式への対応などにより、国内における感染状況は一定の落ち着きを見せているところですが、一方で第二次感染拡大への懸念が払拭されたとは言えない状況にあります。

このような中であって、UAゼンセンは現下の状況に対応しつつ、労働運動の理念や目的、民主的運営を変えることなく運動を推進していくことが求められています。

この度、政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」における、外出・移動制限の緩和に伴い、本部教育研修会を再開することとします。

つきましては、UAゼンセンの「ウィズコロナにおける会議等開催ガイドライン」にもとづき、別紙の通り『「友愛の丘」における本部教育研修会実施にあたって』により、当面の運営してまいりますので、ご理解の程お願い致します。

記

基本的な考え方

集まり、議論し、共感し、共創していくという民主的な組織運営をしながら、綱領や2025中期ビジョンの実現に向けて運動を継続していかなければならない。

当面は、新型コロナウイルスと共存しながら、教育研修会の意義と必要性を踏まえ、「新しい生活様式」の実践例に基づき、感染防止の3つの基本を徹底し、受講生、講師、トレーナーおよび職員の安全を確保しながら運営していく。

なお、感染防止対策を行う上で必要のある場合は、教育研修会の日程短縮やカリキュラムの変更などを行うことがある。

また、研修生の研修会参加の最終判断については、当該加盟組合・企業のルールを優先するものとする。

以 上

「友愛の丘」における本部教育研修会実施にあたって

研修会の実施・運営、友愛の丘の施設運営にあたっては、以下のガイドラインに沿って行っていくこととします。

これまでと違い不便・不自由なこともあります。研修生の皆さんにご理解いただき、参加者相互に協力いただくことで実効性が高まります。

一方で、過度に意識することにより活動・運営が委縮することがないように、様々な対応を必要最小限に留めながら行っていきますので、ご理解をお願いします。

1. 研修会の運営について

- (1) 研修会に使用する、教室、討議室、講堂など（以下、「研修施設」という）の収容人数は、定員の半数以下とし、研修生の席間距離を通常より広くとります。
(1メートル以上)
- (2) 受講生の皆さんには各自マスクの着用をお願いします。なお、講師もマスク着用しますので、声が聞き取りにくい場合などは別途対応策を取ります。
- (3) 研修施設は、常に窓や扉を開放するなど十分な換気に努めます。
- (4) カリキュラムにおいて「グループ討議」や「グループワーク」など、参加者相互の意思疎通が必要不可欠な場合は、アクリル板の設置やフェースシールドなどの活用により対応します。
- (5) 入所式・退所式、開講式・閉講式、朝礼・終礼などについては、その意義を損なわないよう、「大声」「接触」などを極力避けた運営を行います。

2. 友愛の丘での日常生活について

- (1) 研修参加者の福渡駅への送迎はこれまで通り行います。
- (2) 到着時の本館入館に際しては、アルコールでの手指消毒、検温を行います。（発熱者の対応については後述）以降、滞在中については、毎朝検温を行います。
- (3) 受付カウンターは、ビニールカーテン（もしくは窓付きアクリル板）を設置し、人と人との間隔を保てるよう床面に整列用の目印を標示します。
- (4) 1階ロビーのテーブルは1メートル以上の間隔をとり、椅子は1テーブル2脚までの配置とし、対面とならないよう工夫します。
また、2階ロビーのソファについては、着座間隔を開けるとともに、テーブル席については対面とならないようにします。
- (5) 信頼販売のコーヒーについては、当面の間は販売を休止します。
- (6) その他の販売品については、見本のみを掲出し販売は受付カウンターで行います。
- (7) ロビー内書籍・新聞・参考図書類は、当面撤去します。
- (8) 図書室の利用は、申請・許可制とし、自由利用は行いません。
- (9) ロビー脇喫煙室は一度に2名まで、屋外灰皿設置場所（宿泊棟含む）については、一つの灰皿に対して3名までの利用とします。
- (10) 食事は、原則定食メニューのみとし、座席は対面しないよう交互着席とします。
また、会話は控えめにし、特に大声の会話は慎みます。

- (1 1) 屋外バーベキューを行う場合は、個別の取り箸、個別のトングなどを使用し、使いまわしとしないようにします。時間は90分以内を原則とします。
- (1 2) 浴室の利用人数制限を行います。(カラン設置数の半数を最大利用人数とし、利用時は間隔をあけます。)大浴場に設置のサウナについては、当面の間閉鎖します。

3. 宿泊対応

- (1) 宿泊は定員利用とせず、当面の間以下の基準とします。
 - 1) 1号棟、2号棟の4人定員の和室は1名。(最大20名収容)
 - 2) 3号棟の定員4人の洋室は1名。(最大10名収容)
 - 3) 4号等の定員8人の2段ベッド部屋は2名。(最大12名収容)なお、シングルでの利用を基本に部屋割りを行いますが、他団体の利用により対応できない場合もありますので、その際は相部屋となることをご了承ください。
- (2) 宿泊棟内使用のスリッパは、使い捨ての簡易スリッパとします。
- (3) シーツなど、使用後のリネンについては、回収場所を指定し利用者各自に片付けて頂きます。(貸出のトレーニングウェアと同じ対応です。)
- (4) 談話室、4号棟室内スペース共用については、利用人数を制限(一か所4~8名程度)するとともに「フィジカルディスタンス」を保ち、利用時間を22時までとします。
- (5) 洗面所の利用は、一つおきとし間隔を保ちます。

4. その他

- (1) 友愛の丘への出発前に、発熱や咳、全身痛の症状があるなど、ご自身の体調に不安のある方は参加を見合わせて頂くようにお願いします。
- (2) 到着後、また滞在中に体調がすぐれない場合はスタッフにお申し出ください。状況により、医療機関の受診または保健所の指示を仰ぐなどの対応を行います。
- (3) 岡山空港への往路・復路で利用する中型タクシーは、2名まで乗車とします。
※岡山空港からタクシーで来校される方は、事前に友愛の丘へご連絡ください。
友愛の丘でタクシーの手配をします。
- (4) アルコール消毒液は、利用者が随時使用できるよう各所に配置します。
(例：本館入口、受付、ロビー、教室・討議室・講堂・スクラムホール、
食堂入口、食堂内、BBQ場、トイレ、洗面所、浴室、各宿泊部屋など)
- (5) 運営スタッフ、職員および講師による予防対策は、アルコール消毒、手洗い、うがいなどの励行、マスクの着用、定期的な検温を義務化し、体温が37.5度を超える場合は運營業務に従事せず、自宅待機などの処置を行います。

以 上

お問い合わせ先 教育・社会運動局 TEL：03 (3288) 3822
中央教育センター TEL：086 (722) 2121